

平成25年度宗像市中学生職場体験事業「ワクワク WORK」実施要領

「ワクワクWORK」実行委員会

1 事業目的

本事業は、「生きる力を身につけた子ども」を育成することを目指す「宗像市教育21世紀プラン」の主要な事業のひとつである。5日間の職場体験活動、事前学習、事後学習等を通じて、将来の夢や自分の適性について考察する契機とし、地域社会への理解を深め、望ましい勤労観・職業観を育み、学習意欲や社会性の向上を図る。

2 事業の対象生徒

市内中学校（7校）2年生生徒全員

3 体験学習期間

平成25年9月9日（月）～13日（金）の5日間に、全校一斉に実施する。

4 実施方法

（1）体験活動の内容

地域の各種産業・職場の実態に応じた職場体験活動を行う。

（2）教育課程上の取扱い

年間指導計画のもとに、総合的な学習の時間を中心に、特別活動や道徳の時間との関連を重視し、各中学校の実態により内容編成する。また、体験活動を通して、地域の産業・職場への理解を深めるとともに、体験をまとめたり、発表しあったりする活動を実施する。

（3）具体的な実施方法

原則としてグループ単位で体験活動を行う。

体験活動時間は9:00～16:00を原則とする。

期間中は自宅から直接事業所へ通う。

通勤手段としては徒歩、自転車及び公共交通機関の利用を原則とする。

期間中、事業所が休業日の生徒については、各学校で対応する。

昼食については、弁当持参を原則とする。

傷害保険・賠償責任保険の加入手続きを事務局にて行う。

(4) 受入事業所について

宗像市内の事業所であることを原則とする。

事業所の確保は事務局にて行う。

複数中学校の共通ゾーン（公共施設、大型店舗、病院等）を設ける。

事業所への協力依頼は、商工会、校長会等の組織と協議して事務局が行う。

事業所への生徒配置の調整は実行委員会で行う。

5 推進体制

本事業は、学校の教育活動であると同時に、地域社会の教育活動でもあるので、学校・家庭・地域社会・教育委員会の連携が不可欠である。そこで、下記のような「ワクワクWORK」実行委員会を設け、各機関との連携を強化して事業の推進を図る。

実行委員会の構成

校長代表（1人）、教頭代表（1人）、各学校担当者（7人）、事業所代表（1人）、教育委員会（4人）

実行委員会の役割

事業全体の推進・実施、関係機関・事業所との連絡調整等

その他

* 必要に応じて委員以外の参加を求めることがある。

* 事務局：教育政策課 学務係（ 3 6 5 0 9 9 ）